

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

平成31年01月30日

計画の名称	大東市における安全・安心なまちづくり（防災・安全）													
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）								重点配分対象の該当					
交付対象	大東市													
計画の目標	大東市地域防災計画における防災拠点に位置付けられている都市計画公園について、災害時における一時避難地及び救援活動拠点としての機能強化を図るとともに、平常時は環境保全・景観形成・レクリエーションなど市民のニーズに合わせた施設整備を行う。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		489	A	489	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)
1	中垣内浜公園避難圏域における避難人口を7,300人とする。 中垣内浜公園避難圏域人口に対する避難人口 避難圏域人口（21,500人）×中垣内浜公園の避難可能面積（1.5ha）/中垣内浜公園周辺の空地等を含めた避難地有効面積（4.4ha）	0人	2400人	7300人
2	大東中央公園の事業用地買戻しを完了（100%）とする。 大東中央公園の事業用地買戻しの進捗率 買戻し面積/全面積（25,188.1㎡）	98%	100%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

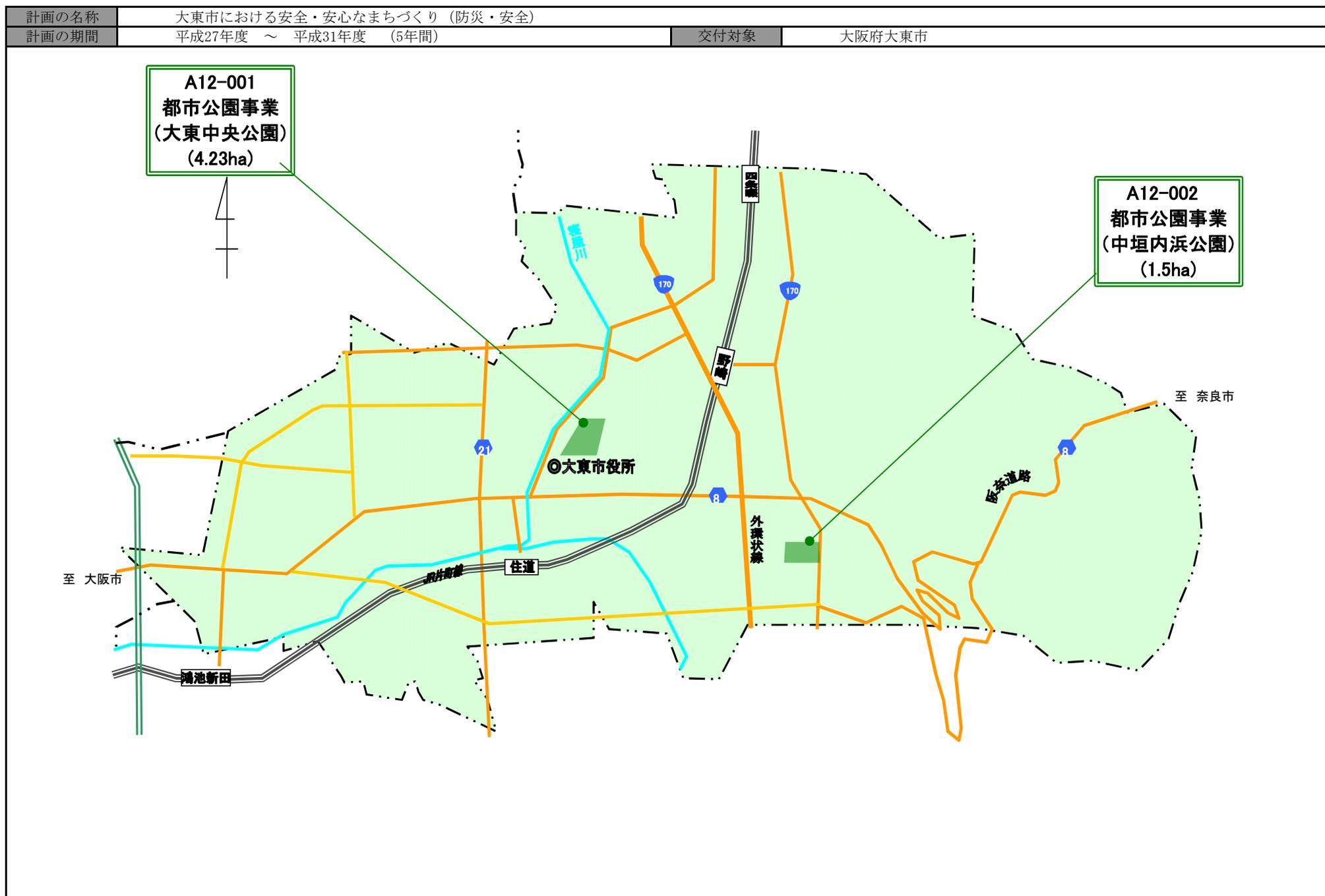
A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	大東市	直接	大東市	-	-	A6-1 都市公園事業(中垣内浜公園)	施設整備(1.5ha)、用地買収	大東市						412	-	
	A12-002	公園	一般	大東市	直接	大東市	-	-	A6-2 都市公園事業(大東中央公園)	用地買戻し	大東市						77	-	
											小計						489		
											合計							489	

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H27	H28	H29		
配分額 (a)	20	31	32		
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	20	31	32		
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0		
支払済額 (e)	20	31	32		
翌年度繰越額 (f)	0	0	0		
うち未契約繰越額(g)	0	0	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

参考図面（防災・安全交付金）



# 社会資本整備総合交付金チェックシート

(市街地整備)

計画の名称: 大東市における安全・安心なまちづくり(防災・安全)

事業主体名: 大阪府大東市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	
1) 地域防災計画への位置づけがある。	○
2) その他の(上位)計画等への位置づけ及び整合性が確保されている。	○
②地域の課題への対応	
1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い。	○
II. 計画の効果・効率性	
③整備計画の目標と事業内容の整合性	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
4) 指標・数値目標が市民にとってわかりやすいものとなっている。	○
④事業の効果	
1) 十分な事業効果が確認されている。	○
2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤地元の熱意	
1) まちづくりに向けた機運がある。	○
2) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
⑥円滑な事業執行の環境	
1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○